

F-スキャンデータロガー Ver6.7 における既知の不具合について

2014年1月
ニッタ株式会社

F-スキャンデータロガーシステムには、以下の不具合が確認されています。
ご使用にあたりましては、下記の内容をご一読くださいますようお願い申し上げます。

<ウィンドウに関する注意事項>

番号	不具合	回避方法
1	「ユーザー設定」ダイアログの[一般]タブの[ウィンドウ自動整列]チェックボックスをオフに設定しても、リアルタイムウィンドウまたはムービーウィンドウを新規に開いた場合常に自動整列し、この状態を解除することができません。	回避方法はありません。 必要に応じてウィンドウの大きさを変更してください。

<ムービーに関する注意事項>

番号	不具合	回避方法
2	保存済みのムービーデータに新しくオブジェクトを追加した場合、[ファイル]-[保存]コマンドが使用できるようになりますが、このコマンドを実行してもオブジェクトを保存することはできません。	このコマンドはムービーデータの保存時に使用します。 オブジェクトは、[グラフ]-[オブジェクト設定の保存]コマンドで保存してください。
3	【Windows7 64bit機のみ】 Windows7 64bit機で本システムをご使用の場合、前後のブランクフレームを削除する設定にした状態でセンサシートに荷重をかけずにスナップショットを撮ると、「Tekscan 32-bit Fsxview Executableは動作を停止しました」というエラーを表示し、強制終了します。	センサシートに荷重をかけない状態でスナップショットを撮らないでください。

<キャリブレーションに関する注意事項>

番号	不具合	回避方法
4	センサシートに荷重をかけずにステップキャリブレーションを行うと、キャリブレーションの完了時に「Tekscan 32-bit Fsxview Executableは動作を停止しました」というエラーを表示し、強制終了します。	センサシートに荷重をかけずにステップキャリブレーションを行わないでください。
5	センサシートに荷重をかけずにステップキャリブレーションを行い、[停止]ボタンをクリックすると、「Tekscan 32-bit Fsxview Executableは動作を停止しました」というエラーを表示し、強制終了します。	センサシートに荷重をかけずにステップキャリブレーションを行わないでください。
6	ステップキャリブレーションを適用し、単位を[raw]以外に設定したムービーデータのセル値表示をした値と、それをASCII保存した時の値が一致しません。また、カーソルでポイントした時にステータスバーに表示される値とも一致しません。これは、ムービーウィンドウで表示された各セルの値にはキャリブレーションが反映されず、ASCIIファイルで表示させた値およびステータスバーに表示させた値には反映されるために発生します。	ステップキャリブレーションを適用したデータの場合、セル値表示は正常にキャリブレーションが反映されていないので、参照しないでください。

<コメントに関する注意事項>

番号	不具合	回避方法
7	「コメント」ダイアログに作成したフィールド欄に入力した文字列は、一度保存すると削除（フィールド欄を空にする）ことができません。	フィールド欄を空にしないでください。（変更することはできません） 空にしたい場合は、スペースを1文字分挿入するようにしてください。

<印刷に関する注意事項>

番号	不具合	回避方法
8	フォトの印刷時、まれに不明な文字化けが発生することがあります。	回避方法はありません。

<13領域と3ラインに関する注意事項>

番号	不具合	回避方法
9	13領域と3ラインツールバーの[領域の自動更新]コマンドにチェックを付けても、何も機能しません。	本機能は無効です。 この機能は使用しないでください。

<ビデオに関する注意事項>

番号	不具合	回避方法
10	【Windows8 64bit機のみ】 Windows8 64bit機で本システムをご使用の場合、デジタルビデオカメラ映像のキャプチャーを行うと映像部分が黒く表示されることがあります。	現状、明確な回避方法はありません。 この現象はリアルタイム画像のみで発生し、録画は正常に行われます。
11	ムービーとビデオの同期再生時、終了点設定をしても再生時に「終了点」で止まりません。	ビデオデータの終了点以降をビデオ編集機能で削除してください。

<MATLABに関する注意事項>

番号	不具合	回避方法
12	キャリブレーションされたムービーの圧力の単位設定を [raw] 以外に設定し、MATLAB形式で保存すると、設定した単位に関わらず出力された値が全て [PSI] 単位で出力されます。	回避方法はありません。 MATLAB上で適宜単位換算を行ってください。
13	ムービーデータをMATLAB形式で保存すると、タイムスタンプ（ムービー開始時点からの経過秒数）が異常な値で出力されます。	回避方法はありません。 MATLAB上で適宜時間値を設定してください。

<TAM(オプション機能)に関する注意事項>

番号	不具合	回避方法
14	TAMテーブルとムービーデータをまとめて印刷する場合（ムービーウィンドウをアクティブにした状態で印刷する場合）、テーブルのタイトルをテーブルの上部に印刷する設定にすると、タイトルとテーブルの内容が重なって印刷されます。	テーブルのタイトルはテーブルの下部に印刷するように設定してください。
15	TAM機能をご使用の場合に表示される、「印刷設定」ダイアログの [イベントの印刷] 欄の [設定] ボタンをクリックしても、何も機能しません。	本機能は無効です。 この機能は使用しないでください。

<API2(オプション機能)に関する注意事項>

番号	不具合	回避方法
16	API2サンプルプログラムまたはユーザープログラムを終了後、F-スキャンソフトウェアを終了したときに、ご使用の環境によってはエラーが発生することがあります。	回避方法はありません。 なお、特に致命的な問題が発生することはありません。